

記者発表資料	
令和6年2月2日	
担当課 (担当)	国府町総合支所地域振興課 (山川・川口・中山)
電 話	30-8652 (内線 6221)

## 「因幡国府万葉ウィーク」の開催について

～国府町総合支所職員が万葉衣装でお迎えします～

「<sup>あらた</sup>新しき <sup>とし</sup>年の始めの <sup>はつはる</sup>初春の <sup>きょう</sup>今日降る <sup>ゆき</sup>雪の <sup>いや</sup>いや重け <sup>よごと</sup>吉事」

かつて因幡国の国庁が置かれた鳥取市国府町では、因幡国守として赴任した大伴家持が、万葉集の最後を飾る記念すべき歌を詠んだ地であることにちなみ、「万葉のふるさと国府」としてまちづくりを進めてきました。

令和6年度は、鳥取市因幡万葉歴史館の開館、大伴家持大賞（短歌募集事業）とともに30周年、万葉集朗唱の会は25周年の節目の年となります。

これを記念して、本市での万葉ムードの醸成と機運をさらに高めようと、旧正月に併せて「因幡国府万葉ウィーク」を初開催し、国府町総合支所において下記の取り組みを行います。

また、この取り組みを通して、能登半島地震で被災された方、復興に関わる全ての方に、家持の歌のようにこれから多くの吉事が重なることを祈念するものです。

### 記

◆ 期 間 令和6年2月13日（火）～16日（金）

#### ◆ 実施内容

- 国府町総合支所庁舎の万葉装飾化  
(玄関ロビー周辺装飾、万葉画展示、大伴家持関係資料展示など)
- 国府町総合支所職員が万葉衣装着用で終日勤務  
※鳥取市因幡万葉歴史館、国府町内各郵便局でも行われます
- いなば国府ガイドクラブ(講師)による万葉講座(支所職員研修)

#### ◆ その他

新年度より支所事務分掌に「万葉まちづくり特命チーム」を追加し、支所若手職員数名を選出のうえ、新たな万葉まちづくりのプランニングやPRを目的に活動することとします。(広報室が既に取組んでいる「特命係」のイメージ。)

